

## 出前授業実施にあたってのお願い

### (新型コロナウイルス感染防止のガイドライン 2020 年度版)

環境省伊勢志摩国立公園管理事務所  
(TEL 0599-43-2210)

この度は環境省伊勢志摩国立公園管理事務所が実施する出前授業に申し込みをいただきまして、誠にありがとうございます。

伊勢志摩国立公園管理事務所では、新型コロナウイルス感染症における感染拡大防止策の一環として出前授業を依頼される皆様に次のとおり、ご協力をお願いしております。

#### 1 出前授業の実施環境について

出前授業実施の際には、新型コロナウイルス感染症拡大防止として過密状態や密閉を避けるため、以下の対応を実施して頂くよう、よろしくお願いいたします。

##### <屋内で出前授業を実施する場合>

- ・受講者は30人以内とする。学校などの場合は1教室、1クラス(40人以内)とする。
- ・受講者同士の十分な間隔をとるために、なるべく広い場所(体育館など)で実施する。
- ・講座実施の前後には換気するとともに、可能な限り講座中も換気を実施する。
- ・受講者の当日の健康状態を確認(検温実施)する。

(体温37.5度以上の場合は受講を見合わせてください。)

- ・受講者はマスクを着用する。
- ・受講者の手洗い・手指消毒を励行する。

\*複数クラス同時の出前授業は、十分な間隔を確保することが難しいので、クラス別に時間や日を変えての実施にご協力をお願いします。

##### <野外で出前授業を実施する場合>

- ・受講者を小グループ(10人以下)に分け、採集や観察は時間差を設けたり、別々の場所で実施したりする。
  - ・受講者の当日の健康状態を確認(検温実施)する。
- (体温37.5度以上の場合は受講を見合わせてください。)
- ・受講者はマスクを着用し(野外の活動では必須ではない)、「人との間隔をとる」「大声でしゃべらない」などのマナーを守らせる。
  - ・受講者の手洗い・手指消毒を励行する。

・採集したものを観察したり、まとめたりするときは、十分な間隔のとれる広い場所において、個々で実施できるようにする。

## 【別紙 1】

### 2 出前授業の内容、実施について

- ・ 出前授業は地域の海、川の生きものや野原、森などの植物の観察活動を中心に実施しています。講師および受講者同士ができるだけ接触しないような内容で実施させていただきます。
- ・ 内容は、事前に電話やメール（なるべく対面ではなく）などで連絡をとりあい決定します。
- ・ 講師職員も授業当日の朝、検温を実施し健康状態を確認します。
- ・ 講師職員もマスク着用のまま講座を実施します。
- ・ 出前授業を申し込む前には、設置者（学校であれば市町教育委員会など）に「外部講師の来校が可能かどうか」を確認し、了解を得るようにしてください。
- ・ 出前授業の依頼を承諾した後でも、新型コロナウイルス感染状況などにより、授業の実施をお断りする場合がありますが、ご理解ください。

### 3 その他、ご留意いただきたいこと

出前授業実施にあたりましては、感染が生じないよう十分に注意をして実施したいと考えておりますが、万が一、講座実施後に感染などが発覚した場合は、相互に連絡をとりあい、必要な措置を講じていけるようご協力をお願いいたします。